

別紙2

令和8年度「障害者雇用促進プロジェクト事業（アウトリーチ支援、コーディネーター派遣）」業務
 プロポーザル審査基準一覧

審査項目		審査内容	配点
1 事業実施体制		人員配置等が業務を確実に円滑に行うものとなっているか	10
		業務の確実な実施が見込めるノウハウや実績を有しているか	10
		専門家及びコーディネーターは、支援対象企業の障害者の雇用促進・職場定着のために必要な知識、経験があるか	10
2 企画提案の内容			
	進行	準備から業務完了までのスケジュールが適切か	10
	見積	業務実施に必要な経費が、業務内容に照らして適切な項目設定及び金額となっているか。	5
未 達 働 き 企 業 等 へ	実施内容	法定雇用率未達成企業等への働きかけ及びヒアリングを通じ、企業の状況を踏まえた課題整理と、必要な支援・助言につながる内容となっているか。	15
	実施方法	法定雇用率未達成企業等への支援を計画的に進めるため、企業の状況を踏まえ、適切な時期及び方法による働きかけが適切に構築されているか。	10
コ ー デ ィ ネ ー タ ー 派 遣	実施内容	支援対象企業の課題や状況を踏まえ、障害者の新規雇用又は職場定着に向けた計画の作成・実行支援を行う内容となっているか。	15
	実施方法	支援対象企業へのコーディネーター派遣を、企業の状況に応じた適切な頻度・方法で計画的に実施し、円滑に支援を進められる体制・手法となっているか。	10
	広報	各支援メニューの対象となる企業の確保に向けた事業内容の周知及び働きかけの方法が、適切かつ効果的なものとなっているか。	5
合 計			100